

## 山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	心房細動カテーテルアブレーション後患者における上部消化管内視鏡検査の検討		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2022年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で心房細動に対するカテーテルアブレーション後 1週間以内の胃カメラ検査を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2012年4月1日 から 2018年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第一内科		
⑦ 研究責任者	氏名	五嶋 敦史	所属 山口大学医学部附属病院 第一内科
⑧ 使用する情報	患者さんの性別、生年月、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、内服歴、心房細動のタイプ、心エコー所見、心房細動アブレーション後から胃カメラ施行までの日数、アブレーション後の消化管症状、胃カメラ所見を電子カルテで分かる範囲において調査します。		
⑨ 研究の概要	心房細動に対するカテーテルアブレーションは、心臓と食道が解剖学的に近接しているために食道に熱傷を起こす可能性があることが知られています。そのため当院ではカテーテルアブレーションの術後には胃カメラ検査を行い、食道粘膜障害の有無を確認するようにしています。本研究の目的は、心房細動カテーテルアブレーション後の患者さんの胃カメラ所見を調査して、食道合併症の頻度やそのリスク因子について評価することです。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年 2月 21日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	本研究は第一内科講座の奨学寄付金を用いて実施する。		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 第一内科 担当者：五嶋 敦史		
	電話	0836-22-2241	FAX 0836-22-2240